

整理番号：minamikyushuukagaku-2

作成日：2018年8月16日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名：くみあい粒状BM熔りんケイカル30号
(ペットネーム：くみあい粒状BMエンリッチ30号)
会社名：全国農業協同組合連合会
住所：東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル33F
担当部門：肥料農薬部
電話番号：03-6271-8285
FAX番号：03-5218-2536
E-mail：zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡先：03-6271-8285

推奨用途及び使用上の制限 肥料用及び肥料用原料。肥料用途以外には使用しないでください。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理的及び化学的危険性：分類対象外
健康に対する有害性：分類対象外又は分類できない
環境に対する有害性：分類できない

ラベル要素

絵表示又はシンボル：無し
注意喚起語：GHS分類上は、特記事項無し
危険有害性情報：GHS分類上は、特記事項無し

注意書き：

【安全対策】

- ・保護手袋、保護眼鏡、保護マスク等の保護具や換気装置を使用し、暴露を避けること。
- ・粉塵としての吸入を避けること。

- ・この製品を使用する時に飲食又は喫煙をしないこと。
- ・取り扱い後はよく手を洗うこと。

【応急措置】

- ・吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息すること。呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。
- ・眼に入った場合、直ちに流水で注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。
- ・飲み込んだ場合、口をすすぐこと、うがいをする。
- ・気分が悪い時は医師の手当て、診断を受けること。大量に飲み込んだ場合は、症状が認められなくとも必ず医師の診断を受けさせること。
- ・皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸水で洗い流すこと。
- ・その他、懸念がある場合、医師の手当て、診断を受けること。

【保管】

- ・保管場所は製品が水濡れ汚損されない場所に保管する。

【廃棄】

- ・廃棄にあたっては 13.廃棄上の注意によること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
 化学名又は一般名 : 混合りん酸肥料
 別名 : BMエンリッチ 30
 化学特性（化学式） : 熔成りん肥（りん、カルシウム、マグネシウム、けい素、ほう素、マンガン共融固溶体）及び高炉水砕スラグ（けい素、カルシウム、マグネシウム共融固溶体）を混合、粒状化したもの。
 上記 2 物質共、非晶質物質で明確な化学構造不明であり、X線回折による含有元素の単独酸化物（結晶質）の濃度は検出下限未満である。

成分及び含有量

（保証成分に限る）

く溶性リン酸	5. 5%
く溶性苦土	7. 0%
可溶性ケイ酸	28. 0%
アルカリ分	46. 0%
く溶性マンガン	0. 3% (Mn 換算:0.23%)
く溶性ホウ素	0. 15%

CASNo

: 該当なし

官報公示整理番号 : 労働安全衛生法 550 (マンガン及びその無機化合物)
: 化管法 1-412 (マンガン及びその化合物)

4. 応急措置

吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息すること。呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。
大量に吸入した場合は、症状が認められなくとも必ず医師の診断を受けさせること。

皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹼で洗い流すこと。

眼に入った場合 : ただちに流水で注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。

飲み込んだ場合 : 口を水ですすぐこと。うがいをすること。
大量に飲み込んだ場合は、症状が認められなくとも必ず医師の診断を受けさせる。

5. 火災時の措置

消火剤 : 本製品自体は不燃性。
使ってはならない消化剤 : 本製品自体は不燃性。火災原因に適した消火剤を用いる。
火災時の措置に関する特有の危険有害性 : 特になし
特有の消火方法 : 特になし
消火を行う物の保護 : 周辺火災に応じて適切な空気呼吸器、保護具 (耐熱性) を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置 : 作業者は、保護手袋、保護眼鏡、保護マスク等の保護具や換気装置を使用し、暴露を避けること。

環境に対する注意事項 : 河川等に大量に漏出し環境に影響を及ぼさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法
及び機材 : 漏出した場合、漏出物を掃き集めて空容器に回収する。
細かいものは掃除機等で吸い取る。

二次災害の防止策 : 風により飛散する可能性があるため、漏出物は直ちに回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 「8. 暴露防止及び保護装置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- 局所排気・全体換気 : 保護眼鏡、保護マスク等の保護具や換気装置を使用し、暴露を避けること。
- 安全取扱い注意事項 : すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
取り扱い時は、保護手袋、保護眼鏡、保護マスク等の適切な保護具を着用する。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
粉塵としての吸引を避けること。
飲み込みを避けること。
- 接触回避 : 「10.安定性及び反応性」を参照。
- 衛生対策 : 取扱い後はよく手を洗うこと。この製品を使用する時に飲食又は喫煙をしないこと。

保管

- 技術的対策 : 換気装置を使用すること。
- 安全な保管条件 : 容器に密閉する等の飛散防止措置を講じ水濡れを避ける。
- 安全な容器包装材料 : 包装容器の規制は無いが、密閉保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 屋内で使用する場合は、局所排気装置を設置し、眼洗浄施設を設置すること。

管理濃度（作業環境評価基準）:

- ・土石、岩石、鉱物、金属又は炭素の粉じん
3.0mg/m³（遊離けい酸を含有しない場合）

許容濃度（暴露限界値）:

- ・日本産業衛生学会勧告値(2015年度版)
第2種粉塵：1 mg/m³(吸入性粉塵)、4 mg/m³(総粉塵)
マンガン及びマンガン化合物：0.2 mg/m³ (Mnとして)
- ・ACGIH（2013年版）:
TLV-TWA 0.2mg/m³ (Mnとして)

保 護 具

- 呼吸用保護具 : 防塵マスク（国家検定品）
- 手の保護具 : ゴム製保護手袋
- 眼の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具 : 保護服（長袖）

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形 状	: 粒状固体 (少量粉状品含有)
色	: 薄緑色～灰色
臭い (臭いの閾値)	: 無臭
pH	: pH8-12 (水と懸濁状態で測定)
融点・凝固点	: 融点 1300℃前後
沸点、初留点および沸騰範囲	: データなし
引 火 点	: 本製品自体は不燃性
蒸発速度	: データなし
燃焼性 (固体、気体)	: 本製品自体は不燃性
燃焼または爆発範囲の上限・下限	: 本製品自体は不燃性
蒸気圧・蒸気密度	: データなし (本製品は常温にて固体)
比 重 (相対密度)	: 約 1.3 g/cm ³
嵩 比 重	: 1.1～1.2 g/cm ³
溶解度性	: 水: 不溶、弱酸: 可溶
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
自然発火温度	: 本製品自体は不燃性
分解温度	: データなし
臭いの閾値	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 特になし
化学的安定性	: 通常取り扱い条件下では安定である。
危険有害反応可能性	: 通常取り扱い条件下では危険有害反応を起こさない。
避けるべき条件	: 水濡れ
混蝕危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: なし。

11. 有害性情報

急性毒性	: データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: データなし
呼吸器感受性または皮膚感受性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: データなし
吸引性呼吸器有害性	: データなし

1 2. 環境影響情報

生態毒性	: データなし
残留性／分解性	: データなし
生態蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

1 3. 廃棄上の注意

- 残余物 : 要望があれば、弊社で引取り可能。
: 内容物および容器を廃棄する際は、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事など認可を受けた産業廃棄物処理業者もしくは地方公共団体が処理を行っている場合はその団体に委託して処理する。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知する。
- 汚染容器及び包装 : 関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切に処理する。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
フレコンバッグは弊社で引き取り可能。
-

1 4. 輸送上の注意

国際規制

国連番号 : なし

国連分類 : 国連勧告の定義上、危険物に該当しない。

国内規制 : 規制なし

その他

輸送前に容器の破損、漏れ等のないことを確認する。転倒、落下、破損がないよう積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

1 5. 適用法令

- ・ 肥料取締法
 - ・ 労働安全衛生法（粉じん障害予防規則）
 - ・ じん肺法（粉じん作業）
 - ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（産業廃棄物）
-

1 6. その他の情報

引用文献

- ・ 事業者向け GHS 分類ガイダンス（経済産業省）
- ・ GHS 対応ガイドライン（日化協）
- ・ 化学物質総合情報提供システム（CHRIP）（製品評価技術基盤機構：NITE）
- ・ GHS 対応モデルラベル・モデル SDS 情報（厚生労働省）

※ 記載された内容は、入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、全ての資料及び文献を調査したものではなく、含有量、物理学的性質、危険・有害性に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。

記載された注意事項は通常的な取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いの場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

重要な決定等にご利用される場合は、文献等をよく検討されるか、試験によって確かめられることをお勧めします。

※ 本 SDS の改訂版を受領された場合は、旧 MSDS 又は SDS を廃棄下さるようお願いいたします。

本 SDS は、下記南九州化学工業株式会社の情報を元に作成しました。
該当物質については、下記にお問い合わせください。

会 社 名	南九州化学工業株式会社
連 絡 先	品質保証・開発部
住 所	宮崎県児湯郡高鍋町大字蚊口浦5029番地
電 話 番 号	0983-23-0660
緊急時の電話番号	0983-23-0660
F A X 番 号	0983-23-0418